

コロナ禍における、子ども達の心の健康を守るために

緊急事態宣言に伴う臨時休業。分散登校での学校再開。連日のように報道されるコロナ関連情報。最近では「児童への影響」も心配されています。そのような中、生活をする子どもたちの中には、きっと多くの不安を抱えている児童もいるのではないのでしょうか。体の健康はもちろんですが、目には見えない「心の健康」も大事にしていきたいと思います。

不安を軽減させるためにできること→自分の気持ちを話すこと

先日の朝会で「不安な思いは誰にでもあるんだよ。自分が安心して話せる大人(家族・担任・養護教諭・児童支援専任 等)にいつでも話してね。」と伝えました。

だれでも
不安は
あるんだよ

いつでも
何でも
相談してね!

☆ご家庭でも、お子様の様子で何か心配な事や気づかれたことがありましたら、いつでも学校にご相談ください。